

塩見 志満子 先生

(しおみ しまこ)



昭和 11 年(1936 年)愛媛県西宇和郡瀬戸町に生まれ日本女子体育大学を卒業後、東京都立中学校教員、愛媛県立高等学校教員、愛媛県立養護学校教員を歴任。

養護学校に勤務中に障害児教育に关心を持ち、教職を退職後、自宅横に知的障害者がいつでも自由につどえる場としての『のらねこ学館』を自費で建設。

『のらねこ学館』は、現在本人一人で運営、ボランティアの人たちが支援をしている。

講演では、人間に対する愛・障害児教育・育児問題家庭と仕事の両立と幅広いテーマで人々に感動を与える。NTT トーク賞を授賞、その内容が各地で話題を巻き絶賛を呼んでいる。

講師からのメッセージ

私に何ができるだろう

私達はみな「使命」を持って生まれてきています。

自分の命を大切に輝いて生きる。

講演テーマ 『 輝いて生きる 』

講演概略

塩見先生は高校教師時代に、小学2年生のご長男を病気で亡くされ、ご次男も小学3年生の時に事故でなくされている。

そのときに、周りの方々や旦那さんに支えられアドバイスをもらい乗り越えてこられたそうですが、その旦那さんも63歳の時に事故で亡くされるという波乱万丈の人生経験から「命の大切さ」についてのお話を 통하여いただける予定です。